

## 施策の成果及び執行実績

## 国民健康保険特別会計

## 世帯数・被保険者の状況

平成26年3月末現在の国保の加入状況は、10,592世帯、18,327人で、市全体に占める割合は、世帯で46.08%、被保険者で33.57%となっている。

平成25年3月末との比較では、世帯で130世帯（1.21%）の減少、被保険者で649人（3.42%）の減少と微減している。

加入者の内訳をみると、一般被保険者17,113人に対し、退職被保険者1,214人となっている。

## &lt;参考&gt;

平成26年3月末現在 市世帯数 22,987世帯 / 市人口 54,595人

平成25年3月末現在

| 国保加入世帯数 10,722世帯 / 被保険者数 18,976人

（被保険者数内訳：一般被保険者 17,547人 / 退職被保険者 1,429人）

## 月別異動状況

（単位：人）

月	世帯数	全被保険者数	一般被保険者数	退職被保険者数
4	10,838	19,120	17,625	1,495
5	10,782	18,967	17,505	1,462
6	10,743	18,843	17,374	1,469
7	10,741	18,827	17,374	1,453
8	10,727	18,754	17,313	1,441
9	10,697	18,652	17,246	1,406
10	10,686	18,593	17,202	1,391
11	10,641	18,500	17,132	1,368
12	10,645	18,468	17,132	1,336
1	10,635	18,426	17,121	1,305
2	10,611	18,393	17,152	1,241
3	10,592	18,327	17,113	1,214
平均	10,695	18,656	17,274	1,382

## 施策の成果及び執行実績

## 保険税（料）の収納状況

平成25年度国民健康保険税率は、平成24年度税率からの据え置きとした。  
 収納対策については、国民健康保険被保険者証の更新などの機会を捉え随時に納付相談へと繋げ滞納解消を促すとともに、差し押さえの実施やインターネット競売等の滞納処分を進めた。  
 収納率は、現年分で1.06%、滞納繰越分で2.32%の増、全体では1.62%増となった。  
 また、18,228,614円の不納欠損処分を行った。

## 平成25年度の収納状況（総計）

（単位：円）

内訳		調定額	収入済額	未納額	還付未済額	収納率（%） （前年度）
一般被保険者	現年度分	1,375,130,331	1,265,023,347	110,106,984	83,354	91.99 (90.83)
	滞納繰越分	615,419,799	142,131,260	473,288,539	20,500	23.09 (20.70)
	計	1,990,550,130	1,407,154,607	583,395,523	103,854	70.69 (68.89)
退職被保険者	現年度分	139,905,269	134,313,144	5,592,125	2,746	96.00 (95.75)
	滞納繰越分	22,339,497	6,935,602	15,403,895	0	31.05 (30.72)
	計	162,244,766	141,248,746	20,996,020	2,746	87.06 (86.97)
現年度分合計		1,515,035,600	1,399,336,491	115,699,109	86,100	92.36 (91.30)
滞納繰越分合計		637,759,296	149,066,862	488,692,434	20,500	23.37 (21.05)
保険税総計		2,152,794,896	1,548,403,353	604,391,543	106,600	71.92 (70.30)

収納率は、収入済額から還付未済額を除いたもの。

## 療養給付費の状況

医療機関からの請求によるもので、平成24年度との年間支出額を比較してみると、一般被保険者分で56,505,083円の減、退職被保険者分で25,073,380円の増となっている。

## 施策の成果及び執行実績

## 月別（診療月）支払状況

（単位：円）

月	一般被保険者分	退職被保険者分	計
3	319,288,495	29,885,588	349,174,083
4	314,189,983	34,494,372	348,684,355
5	329,325,162	26,720,241	356,045,403
6	318,028,512	33,841,093	351,869,605
7	337,629,621	33,591,180	371,220,801
8	293,837,559	29,196,986	323,034,545
9	301,219,606	28,840,462	330,060,068
10	351,180,211	35,408,128	386,588,339
11	310,752,711	29,079,453	339,832,164
12	320,011,600	27,581,677	347,593,277
1	327,022,762	25,754,954	352,777,716
2	294,363,457	29,197,002	323,560,459
年間支出額	3,816,849,679	363,591,136	4,180,440,815
平成24年度支出額	3,873,354,762	338,517,756	4,211,872,518

## 療養費の状況

被保険者からの請求分で、柔道整復師・治療用装具等にかかるものを支払った。平成24年度との年間支出額を比較してみると、一般被保険者分で18,792,225円、退職被保険者分で1,412,750円の減となっている。

## 月別支払状況

（単位：円）

月	一般被保険者分	退職被保険者分	計
4	3,270,504	234,808	3,505,312
5	3,263,234	193,070	3,456,304
6	3,516,401	156,207	3,672,608
7	3,185,030	194,911	3,379,941
8	3,333,902	179,867	3,513,769
9	3,752,598	245,528	3,998,126
10	2,643,710	176,367	2,820,077
11	2,888,383	152,653	3,041,036
12	3,584,547	139,852	3,724,399
1	3,055,578	240,806	3,296,384
2	2,967,999	278,228	3,246,227
3	2,834,922	227,694	3,062,616
年間支出額	38,296,808	2,419,991	40,716,799
平成24年度支出額	57,089,033	3,832,741	60,921,774

## 施策の成果及び執行実績

## 高額療養費の状況

1月の医療費が基準額以上のものに対して高額療養費を支払った。平成24年度との年間支出額を比較してみると、一般被保険者分で7,239,914円の減、退職被保険者分で10,859,311円の増となっている。

## 月別支払状況

(単位：円)

月	一般被保険者分	退職被保険者分	計
4	34,471,857	4,270,965	38,742,822
5	37,294,457	4,831,540	42,125,997
6	34,202,988	5,533,922	39,736,910
7	41,578,113	3,140,384	44,718,497
8	39,433,506	6,338,811	45,772,317
9	40,916,092	5,607,058	46,523,150
10	33,891,872	4,986,980	38,878,852
11	37,426,729	4,560,481	41,987,210
12	44,717,248	5,825,847	50,543,095
1	36,027,631	4,024,826	40,052,457
2	37,661,098	3,796,859	41,457,957
3	40,829,410	3,998,892	44,828,302
年間支出額	458,451,001	56,916,565	515,367,566
平成24年度支出額	465,690,915	46,057,254	511,748,169

## 高額介護合算療養費の状況

年間の医療費と介護費用が基準額以上の場合に、高額介護合算療養費を支払った。

支給件数 一般分 9件 196,522円、 退職分 0件

( 参考 平成24年度 一般分 32件 464,846円 退職分 0件 )

## 出産育児一時金の状況

1産児につき42万円(産科医療保障制度未加入の場合等を除く。)を支給した。

支給件数 50件 20,950,590円 ( 参考 平成24年度 55件 23,029,410円 )

## 葬祭費の状況

死亡1件につき5万円を支給した。

支給件数 110件 5,500,000円 ( 参考 平成24年度 104件 5,200,000円 )

## 施策の成果及び執行実績

特定健康診査事業・・・・・・・・・・ 41,082,131 円【保険課】

平成20年度から生活習慣病の発症原因とされているメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防と解消を目的として、特定健康診査を40歳から74歳までの被保険者を対象に実施している。また、健診の結果、メタボリックシンドロームやその予備軍と診断された被保険者を対象とした特定保健指導を健康推進課で実施した。

受診者数 4,156人（対象者数 13,287人 実施率 31.3%）速報値による。

（参考 平成24年度 実施率 28.6%）

特定保健指導事業・・・・・・・・・・ 1,669,547 円【保険課・健康推進課】

特定健康診査の結果をもとに、特定保健指導の必要な対象者を抽出し、希望者に対して保健師、管理栄養士が保健指導（積極的支援・動機付け支援）を行った。

（全体管理）

（単位：人）

	平成25年度実施							
	平成24年度特定健診受診者分				平成25年度特定健診受診者分			
	対象者数	利用者数	終了	脱落	対象者数	利用者数	終了	脱落
積極的支援	182	3	3	0	164	7	0	0
動機付け支援	426	27	22	5	452	13	0	0
合計	608	30	25	5	616	20	0	0

（平成26年3月末現在値）

生活習慣病予防対策支援事業・・・・・・・・ 3,821,934 円【健康推進課】

特定健康診査未受診者に対して、受診勧奨通知の発送と、受診勧奨のための教室や生活習慣改善のための健康教室を外部委託で実施した。

#### 1)生活習慣病予防に関する健康意識啓発 健康講座

##### 対象者

- ・平成24年度特定健診の結果から、特定保健指導対象者を除き、肥満リスクに該当する人
- ・平成24年度受診者のうち、HbA1cが5.2以上7.9以下で血糖を下げる薬を服用していない人
- ・血圧、血中脂質（TGならびにHDL コレステロール）が基準値以上の人
- ・平成25年度に節目年齢（40.50.60歳）に該当する人
- ・平成21年度～24年度国保保健事業健康教室等に参加した人

##### 内 容

- ・運動、栄養などシリーズで集団健康講座を実施した。
- ・希望者にダイエットコースを実施した。
- ・阿児会場、志摩会場、磯部会場 15回
- ・教室後特定健診受診につながった割合 82.5%

##### 参加者数

- ・集団健康講座 4回シリーズ 延べ403人、実人数160人
- ・ダイエットコース 1回 23人

## 施策の成果及び執行実績

## 2)地区組織と連携した健康意識の啓発

## 対象者

- ・食生活改善推進員、担い手農家の会議出席者、自主運動グループの被保険者

## 内 容

- ・紙芝居式のオリジナルボードを作成し、出張型で情報提供健康講座を実施し、健診意識の向上や受診率の向上を図った。

参加者数：出前健康教室 5回 延べ113人

## 3)特定健診受診個別勧奨通知

## 対象者

- ・平成24年度特定健診未受診者で、入院外来歴がないか外来点数10,000点以下の人
- ・平成24年度特定健診未受診者で、過去に特定健診受診歴が1回でもある人
- ・平成24年度特定健診受診者で、入院外来受診歴がない人
- ・節目年齢（40.50.60.70歳）の人

## 内 容

- ・個別通知による受診勧奨を実施した。
- ・勧奨通知後、特定健診受診につながった割合 26.3%
- ・平成24年度に未受診者であった人の受診率は17.8%
- 平成24年度受診者であった人の受診率は66.9%
- （ただし、平成25年度から特定健診対象年齢となる40歳の対象者は除く。）

歯科教室事業 . . . . . 608,800 円【健康推進課】

2歳児、2歳6か月児を対象に、歯科医師による歯科検診、歯科衛生士によるブラッシング指導やフッ化物塗布事業を同時に実施し、年齢に応じた歯科健康教育を実施した。

- ・2歳児歯科教室 実施回数： 12 回 来所者数： 279 組
- ・2歳6か月児歯科教室 実施回数： 12 回 来所者数： 265 組

フッ化物塗布事業 . . . . . 107,515 円【健康推進課】

子どものむし歯罹患率の減少を図るため、保育所・幼稚園の4歳児、5歳児を対象に、むし歯予防効果のあるフッ化物（フッ素）塗布を実施した。

- ・保育所・幼稚園フッ化物塗布

保育所	3 箇所	86 人
幼稚園	3 箇所	176 人

フッ化物洗口事業 . . . . . 230,150 円【健康推進課】

子どものむし歯罹患率の減少を図るため、保育所・幼稚園の4歳児、5歳児を対象に、歯科医師会と協働でフッ化物溶解液のうがいを実施した。

- ・保育所・幼稚園フッ化物洗口

保育所	9 箇所	210 人
幼稚園	5 箇所	196 人

## 施策の成果及び執行実績

歯と口の健康づくりネットワーク事業・・・ 373,222 円【健康推進課】

住民参加による歯の健康づくりの推進を図るため、歯科医師会等関係機関と連携し、会議の開催や講演会を実施した。

- ・志摩市歯と口の健康づくり推進ネットワーク会議（代表者会議） 3回
- ・志摩市歯と口の健康づくり推進ネットワーク会議（連携会議） 3回
- ・歯科講演会 2回 参加者 延べ170人
- ・お口の健康づくり学習会 1回 参加者 10組
- ・歯科健康教育（保育所・幼稚園・子育て支援センター）18回 参加者延べ496人

食育推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 100,565 円【健康推進課】

市民の健康づくりを支援するため、食生活改善推進協議会の協力を得て料理教室を開催した。

・料理教室実施状況

教室名	回数（回）	参加者数（人）
食事のとり方講座	1	19
とりわけ離乳食教室	1	4

特定健康診査等受診対策事業・・・・・・・・ 3,250,700 円【健康推進課】

市が実施している、がん検診等受診者のうち、市の国民健康保険加入者の個人負担金を無料化することにより、がん検診の受診率向上及び特定健康診査受診率向上を図った。

検診種類	対象年齢	国保加入者の受診者数（人）		
		個別	集団	合計
肝炎ウイルス検診	40歳以上	98		98
胃がん検診	40歳以上	604	121	725
子宮頸がん検診	20歳以上		209	209
乳がん検診（マンモグラフィ）	40歳以上	57	178	235
乳がん検診（エコー）	30歳以上	76	100	176
肺がん検診	40歳以上		519	519
大腸がん検診	40歳以上	778	280	1,058
前立腺がん検診	50歳以上	743		743

運動推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 214,167 円【健康推進課】

運動習慣の少ない年代に着目した研修会等を実施し、健康づくりとして運動に取り組む市民の増加を図った。

- ・運動推進連絡会議：4回 延べ149人
- ・健康体操ふれあい志摩：オリジナル体操体験発表会及び講習会 参加者102人  
運営委員会 2回
- ・ウォーキング講座：1回 14人
- ・女性向け運動講座：1回 27人

## 施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

地区運動組織活動支援事業 . . . . . 209,946 円 【健康推進課】

志摩市で養成した運動推進リーダーが中心となって各地区で活動している運動グループを支援することにより、運動の継続を図った。

- ・学習会：3回 延べ30人
- ・運動自主グループ活動支援：2グループ

大王健康管理センター管理運営費 . . . . . 2,876,650 円 【健康推進課】

大王健康管理センターの管理運営を行った。

保健指導事業 . . . . . 170,757 円 【健康推進課】

成人健康相談事業と運動推進事業の一つとして、ウォーキング講座を実施した。  
また、主に40～50歳代の女性がライフステージの特徴に応じた健康づくりの必要性を理解し、自分で健康を管理する意識を持ってもらえるよう、更年期についての講演会を開催した。

- ・ウォーキング講座：1回 8人
- ・更年期講演会 : 1回 33人

直営診療施設勘定繰出金 . . . . . 3,914,000 円 【保険課】

国保特別会計で受け入れた志摩市民病院の施設運営に係る交付金相当額を病院事業会計へ繰り出した。